

2020年度 発達支援つむぎ荻窪ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。

今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備・環境について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.25	チェック表を用いて管理するとともに、職員全員でこまめに清掃する習慣をつけるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	4.63	一人ひとりの専門性を高め、多角的な支援ができるよう心掛けてまいります。
	3 業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.75	引き続き、職員の休みが取れる体制づくりを心掛けてまいります。
	4 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	4.25	職員間で常に問題意識を持ち、業務を継続的に改善していけるよう努めてまいります。
	6 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.13	本年度もたくさんのアンケートを頂戴することができました。頂いたお声を業務改善に活かしてまいります。
	7 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	4.25	施設内掲示、ホームページでも公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.75	(第三者評価未受審)
	9 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.25	法人内での子育てスキル講座をはじめ、WEBでの研修を行っております。その他、自己研鑽に努めるとともにルーム内研修を充実させていきます。
	10 業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4.00	使用しています。今後も定期的に子どもの状況を確認するため使用していきます。
	12 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.63	担当者だけでなく、児童発達管理責任者や他の職員と連携しながら多角的に視点で個別支援計画を作成しています。
	13 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.63	個別支援ではフィードバックで丁寧に説明し、グループ指導でも活動の目的やねらいを事前に提示して取り組んでおります。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.25	室内、戸外活動問わず、その時期に一番子どもの意欲を引き出せるような支援をこれからも工夫して提供していきます。
	15 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.38	プログラムの目的や分担を職員間で事前に話し合うことはもちろん、子どもの状況に応じた臨機応変な対応を職員が考えて行動できるようにしています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.88	必ず振り返りの時間を持つよう体制を整えております。
	17 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.50	文章だけでなく、写真を使ったエピソード記録を活用し、支援の質の向上に努めています。
	18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.88	半期に一度の実施はもちろん、園訪問等で現在の支援目標を変更する必要があると判断した場合は、適用期間内であっても都度モニタリングを実施するようにしています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.88	児童発達支援ガイドラインに則り、様々な活動を取り入れながら、お子さまの意欲を引き出せる支援を提供できるよう努めてまいります。
	20 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。		
保護者との連携について	21 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.25	支援後のフィードバックだけでなく、事業所内相談支援など使える支援を活用しながら、お子さまの発達について一緒に考えていけるようにしています。
	22 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.88	園との連携を継続的に行っていけるよう努めてまいります。
	23 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に務めているか。	3.75	コロナ禍で人の行き来が難しい状況ではありますが、WEBやメール等を活用し情報共有に努めてまいります。
	24 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.63	放課後等デイサービスに限らず、就学支援シート等を活用し、卒園後の進路先へ情報提供できるよう努めております。

保護者 と 関 係 連 携 に つ い て	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.50	行政の研修には積極的に参加し、職員全体へ共有する機会をこれまで以上に増やしていったと思います。
	26	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.25	現在は限定的な参加になっておりますが、コロナ禍でつむぎが地域にどのように介入していくべきか、検討しているところです。
	27	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	3.25	積極的な参加は控えている現状ですが、感染症予防を徹底しながら、徐々に機会を増やしていきたいと考えております。
	28	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.13	実際に不特定多数の方に来所頂くのは難しい状況ではありますが、WEB等で開始できるよう努めてまいります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.50	職員が中心となって保護者様向けの情報交換会を企画しています。今後も継続的に進めるよう努めてまいります。
	30	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者 や お 子 さ ま へ の 対 応 な ど に つ い て	31	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.13	引き続き、丁寧な説明を心掛けてまいります。また、職員全体が契約や支援内容について正しくご説明できるよう努めてまいります。
	32	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.00	事業所内相談支援を活用しながら、お子さまについて相談する機会を提供してまいります。
	33	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	4.00	感染症予防対策を行ったうえで、保護者様同士が安心して話し合えるようなカフェスペースを設置しています。その他、保護者様向け座談会の企画も進めてまいります。
	34	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.38	頂いたご意見にはその場ですぐに対応させて頂いております。小さなことでも気になる点があればいつでもご相談いただければ幸いです。
	35	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.25	可能な限り早い時点で告知ができるよう心掛けております。最低でも1ヶ月前にはイベント開催の告知を行えるよう努めてまいります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.13	分かりやすい言葉がけ、提示の方法をこれからも心掛けてまいります。
	37	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.50	個人情報は鍵のかかるキャビネットにて管理し、社外へ情報を発信する場合も2人以上の目で確認しながら行っております。今後も慎重に取り扱うよう徹底してまいります。
	38	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.50	定期的な園会議だけでなく、その日公休の職員に対しても情報共有するよう心掛けております。朝礼夕礼だけでなく重要な情報は早いうちに職員全体で共有できるよう努めてまいります。
	39	保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常 時 の 対 応 に つ い て	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.88	定期的に職員間で読み合わせを行い、緊急時の対応に備えております。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.25	毎月、避難訓練を実施、報告しております。その都度、問題意識を持って取り組み、改善すべき点はその場で修正するようにしています。
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.00	職員が定期的に研修に参加し、他の職員にも必ず共有する場を設けています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.50	ヒヤリハットはその都度記録するようにしています。些細なことでも記録するよう、職員の意識を徹底してまいります。
	44	非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満 足 度 に つ い て	45	利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.25	楽しく通えているという言葉を多くの保護者様よりいただきました。今後も支援内容や環境を整えながら、楽しく通っていただけるよう工夫してまいります。
	46	つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.50	保護者様からエピソードをお寄せいただく度に、お子さまに関わる職員としてとても嬉しく思います。今後も保護者様とともにお子さまの成長を喜び合える環境を大切にしていきたいと思っております。
	47	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		貴重なご意見ありがとうございました。 頂いた意見を真摯に受け止め、今後の支援に活かしていきたいと思っております。

アンケート実施期間：2020年8月18日～9月5日
全回答数：8

発達支援つむぎ 荻窪ルーム